

# 熱帯、中緯度における積雲対流と環境場との相互作用



大学院理工学研究所(理学)  
教授 安永 数明

## 研究のキーワード

積雲対流、熱帯気象、局地気象、台風、熱帯—中緯度相互作用

## 研究の内容

現場での観測データ、衛星による観測データ、客観解析データ、数値モデルを複合的に活用しながら、雲の発生・発達過程を中心とした熱帯・亜熱帯域の気象の研究や、富山を中心とした環日本海の気象に関する研究を行っています。最近では特に、「北陸地域の冬季における雲雲の発達メカニズム」、「熱帯と中緯度の相互作用」「熱帯における波と対流の相互作用」、をキーワードに研究を進めています。

## 産学連携・特許

共同研究：JAXA

兼業：JAMSTEC (海洋研究開発機構)

## 科研費等外部資金

(科研費)

平成25-29年度 基盤研究C「赤道波と雲・降水の結合メカニズムの解明」(代表)

平成21-22年度 若手B「熱帯海洋域における海面温度と大気の大気可降水量の日変化に関する研究」(代表)

平成18-19年度 若手スタートアップ「熱帯対流圏中層における雲層の出現頻度と出現特性に関する研究」(代表)  
(JAXA受託研究)

平成25-26年度JAXA受託研究、Toward in-situ observation to validate ATLID and CPR for oceanic aerosols and clouds, (代表)

平成26-27年度JAXA受託研究、日本海沿岸地域における冬季の降雨・降雪の特性に関する研究 (代表)

## その他、社会貢献・受賞など

## 研究の概要図

